

地域密着型金融に関する取組み内容及び実績(平成21年4月～平成22年3月)

東京証券信用組合

1. ライフサイクルに応じた取引企業の支援強化		
項目	取組内容	実績
創業・新事業支援	(登録制移行後の新興証券会社向け融資の増強) 金融商品先物業者から参入してきた第一種金融商品取引業の登録を受けた新興証券会社向けの資金ニーズを的確に捉え、当組合の審査基準と合致すると判断した先に、新規組合員加入、融資・預金取引などの提案を行いました。	21年度 登録制移行後の証券会社向け融資・貸出先数 7先(前年度+2)
2. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献		
項目	取組内容	実績
地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み	(一般投資家向け証券担保融資および証券従業者向けの福利厚生融資の増強) 証券会社と有価証券担保管理委託契約を増やすとともに、証券従業者向けの福利厚生融資、目的ローンの提案を各社に行いました。	有価証券担保管理委託契約9社契約済み。 福利厚生融資の新規融資実行先(5件) 目的ローンの純新規顧客(個人24先)
3. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金提供手法の徹底		
項目	取組内容	実績
企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み	(目利き能力の向上、人材の育成) 持ち株会社形態の財務諸表分析の一環として、一般事業会社の財務諸表を使用して、資金運用表、運転資金の推移、キャッシュフローの動きを検証し、勘定科目や分析上のポイントについて現場担当者を中心に勉強会を随時行いました。	—